

## 4 心豊かな人と多彩な文化が輝くまち …………… 【教育・文化分野】

### 計画の体系



# 魅力ある教育の推進

主担当

教育委員会事務局

## 方針（基本施策の目指すもの）

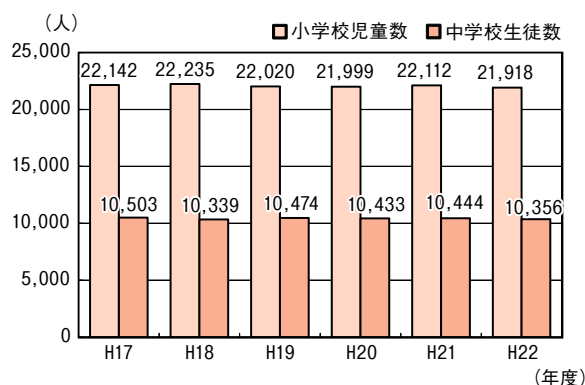
子どもの個性を尊重し、発達段階に応じた魅力ある教育を推進することで、意欲をもって自主的に行動し、豊かな人間性を兼ね備えたたくましい人材の育成を目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
子どもたちが、いきいきと学ぶ環境が整っている	34.2%	50~70%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
幼稚園や保育所への就園率	96.4%	97.0%
児童・生徒の授業理解度	小6 91% 中2 83%	小6 91% 中2 83%
学級生活に満足している小・中学校児童・生徒の割合	57%	63%
卒業時において、自分の進路に満足している市立高等学校生徒の割合	85.0%	85.0%
小中学校校舎等の耐震化率	79.0%	97.0%

### 現況と課題

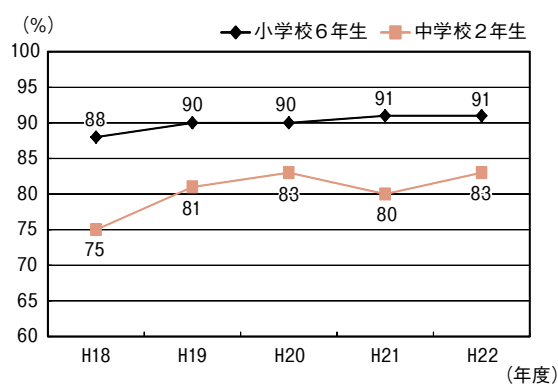
- ◇グローバル化が進むなど、社会環境が急速に変化するとともに、ライフスタイルが多様化する中、コミュニケーション能力や環境の変化に適應できる力を身につけた子どもを育成する必要があります。
- ◇学校や友達になじめない子どもや障害のある子どもなどに対して、個々の状況に応じた適切な指導や相談体制をより一層充実する必要があります。
- ◇年少人口が減少する中、学校の児童・生徒数に差が生じており、適切な対応が求められています。

■小・中学校の児童・生徒数



資料：学校基本調査

■児童・生徒の授業理解度



資料：長野市児童・生徒の生活・学習意識実態調査  
(H18~H21は信州新町・中条地区を含まない)

## 施策

411-01

## 幼児教育の充実

主担当

保育家庭支援課

## 施策の目標

幼稚園・保育所・小学校の連携や交流の促進など幼児教育の充実により、人間形成の基礎となる豊かな心と社会性の育成を目指します。

## 主な取組

- ◆幼児期から学童期への移行に当たり、教育的な指導や支援が円滑に行われるよう、幼稚園・保育所・小学校の連携強化と交流を推進します。  
(学校教育課、保育家庭支援課、施策111-02関連)
- ◆幼稚園と保育所の一体化を含め、就学前の子どもに関する教育や保育を提供する体制の整備を図ります。(保育家庭支援課、学校教育課、施策111-02関連)
- ◆私立幼稚園・保育所などへの支援により、保護者の経済的負担の軽減と幼児教育を受ける機会の充実を図ります。(保育家庭支援課)

## 施策

411-02

## 小・中学校の教育の充実

主担当

学校教育課

## 施策の目標

基礎・基本の定着に向けた授業改善や地域の特色をいかした学校づくりなどにより、確かな学力の向上と創造力や感性の育成など、子どもの個性をいかす教育の展開を目指します。

## 主な取組

- ◆指導内容や指導方法の工夫・改善により、基礎学力の定着を図るとともに、体力の形成に努め、体験交流や体験学習、集団活動の実践により、自ら学び、考え、行動する力を育成します。(学校教育課)
- ◆教職員研修や研究の充実により、教職員の資質・能力の向上を図り、児童・生徒や保護者から、より一層信頼される教職員を養成します。(学校教育課)
- ◆社会人講師の招へいなど地域の特色や教育力を活用した学校づくりを進めます。また、学校間の連携や交流を推進します。(学校教育課)
- ◆一校一国運動<sup>※1</sup>の継承と発展など国際理解教育を推進するとともに、情報教育・環境教育・キャリア教育<sup>※2</sup>などにより、子どもたちの広い視野を培い、社会の変化に対応できる力の育成を図ります。(学校教育課)
- ◆学校図書館の充実を図り、児童・生徒の読書活動を推進します。(学校教育課)

※1 一校一国運動…市内の小・中学校が相手国を決め、その国の文化や歴史の学習と交流を通して国際理解や友好を深めようとするために長野オリンピックの開催をきっかけに始まった運動のこと。

※2 キャリア教育…一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方の実現を促す教育のこと。

## 施策

411-03

# 高等学校・大学等の教育の充実

主担当 教育委員会事務局総務課

### 施策の目標

市立高等学校としての特長や特色ある教育を実践するとともに、大学等高等教育機関との連携により、より高度で専門性を持った人材の育成を目指します。

### 主な取組

- ◆市立長野高等学校では、職業観、勤労観、社会性を涵養する多様な学びを通して生徒一人ひとりの個性・能力を伸ばします。また、地域社会や大学などが持つ専門的・実践的な知識・技術の導入により、社会とのかかわりの中で自己実現を図ることができる教育を推進するとともに、スポーツや文化芸術活動の充実など、特色ある教育を推進します。  
(学校教育課)
- ◆私立の高等学校や大学・専修学校の教育環境の充実に向けて支援します。  
(教育委員会事務局総務課、企画課)
- ◆大学や専門学校などの高等教育機関との連携により、高等教育を受ける機会の充実を図るとともに、高等教育機関の地域への貢献を促進します。(企画課、施策531-01関連)

## 施策

411-04

# 一人ひとりの子どもに応じた支援

主担当 学校教育課

### 施策の目標

個々の実態に応じた指導や相談体制の充実などにより、子ども一人ひとりが自立し、主体的に社会参加できる環境を目指します。

### 主な取組

- ◆家庭・学校・地域・関係機関などの連携を強化し、不登校やいじめなどの未然防止と相談体制の整備・充実を図ります。(学校教育課、施策141-02関連)
- ◆医療機関・福祉機関などと連携し、障害等のある子どもの支援体制を整備します。  
(保育家庭支援課、学校教育課、障害福祉課、施策131-04関連)
- ◆幼稚園・保育所・小学校・中学校において、障害等のある子どもとない子どもが自然に接することのできる育成支援体制を整備します。  
(保育家庭支援課、学校教育課、施策131-04関連)

## 施策

411-05

## 快適で安全な教育環境の整備

主担当 教育委員会事務局総務課

## 施策の目標

健康づくりの推進や安全な施設整備などにより、子どもたちが健やかに育ち、安心して快適に学習できる環境を目指します。

## 主な取組

- ◆耐震補強や老朽化した施設の計画的な改修を進めるとともに、災害時や緊急時の危機管理体制を強化し、安全で安心して学習できる教育環境の整備を図ります。  
(教育委員会事務局総務課、学校教育課、施策311-01関連)
- ◆通学区制度の弾力化などにより、学校規模の適正化を図ります。(学校教育課)
- ◆安全で安心な学校給食を提供するとともに、地域食材の利用や食育指導を推進します。  
(保健給食課、学校教育課、施策141-01、521-03関連)
- ◆定期健康診断の充実などにより、子どもたちの健康の保持・増進を図ります。  
(保健給食課、施策141-01関連)

# 家庭・学校・地域の連携による 教育力の向上

主担当

教育委員会事務局

## 方針（基本施策の目指すもの）

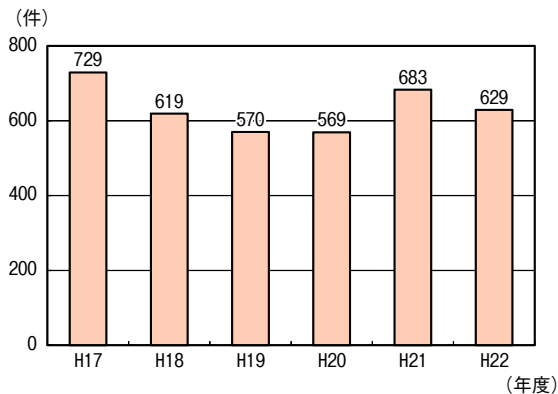
基本的な生活習慣や豊かな情操を培う場である家庭の教育力を向上するとともに、家庭・学校・地域がそれぞれの責任を果たしながら連携交流し、社会全体で子どもたちを守り育てるまちを目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
地域ぐるみで子どもを育てていく環境がある	32.3%	50~70%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
家庭教育支援事業への年間参加者数	17,661人	20,000人

### 現況と課題

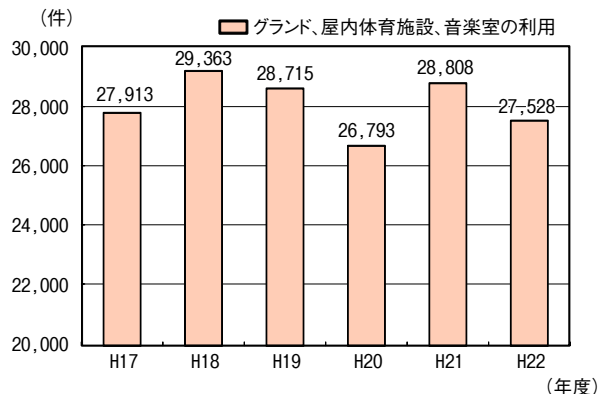
- ◇保護者などによる児童虐待やしつけ不足などの問題が深刻であり、保護者としての自覚の向上とともに、家庭の教育力の向上が求められています。
- ◇世代間の交流や自然とのふれあいなどの体験活動が不足する中、地域住民や異なる年齢の子ども同士の交流、体験活動の機会を提供する必要があります。
- ◇子どもを狙う事件の増加や有害な情報の氾濫など、子どもを取り巻く環境が悪化する中、家庭・学校・地域の連携を強化し、地域ぐるみで子どもたちを育てる必要があります。

■少年保護事件数



資料：最高裁判所「裁判統計データベースシステム」  
(長野家庭裁判所本庁の取扱い件数)

■住民向けに開放されている学校施設の年間利用件数



資料：生涯学習課、体育課

## 施策

412-01

## 家庭・地域の教育力の向上

主担当

生涯学習課

## 施策の目標

家庭教育講座の開催や子ども会活動を通じた体験活動などにより、家庭・地域の教育力の向上を目指します。

## 主な取組

- ◆啓発活動や家庭教育講座の開催などにより、保護者の子育てに対する意識改革と子どものしつけや思いやりなどを育む家庭教育力の向上を図ります。  
(生涯学習課、施策111-01関連)
- ◆子ども会活動など異なる年齢の子どもたちの交流や体験活動を通じ、自立心や協調性、社会性の育成に取り組みます。(生涯学習課、施策111-01関連)
- ◆青少年錬成センターや少年科学センターなど、子どもたちの体験活動の拠点となる青少年育成施設の活用を促進します。(生涯学習課)

## 施策

412-02

## 家庭・学校・地域の連携と交流の推進

主担当

生涯学習課

## 施策の目標

関係団体との連携強化や地域に開かれた学校づくりなどにより、家庭・学校・地域が連携・交流して子どもたちを守り育てていく環境を目指します。

## 主な取組

- ◆学校評議員制度<sup>※3</sup>や学校評価<sup>※4</sup>の充実により、地域に開かれた学校づくりを推進します。(学校教育課)
- ◆放課後子どもプラン<sup>※5</sup>の充実など、子どもが放課後や週末などに安心して過ごせる居場所づくりを進めるとともに、地域住民との交流や様々な体験活動を行える環境づくりを推進します。(生涯学習課、施策111-01関連)
- ◆住民自治協議会<sup>※6</sup>などの活動支援や連携強化により、子どもたちを取り巻く有害環境対策や青少年の健全育成を推進します。(生涯学習課、施策111-01関連)

※3 学校評議員制度……家庭や地域との連携協力のもと、特色ある開かれた学校づくりを実現していくために学校長が評議員（地域関係諸機関の代表者・保護者・有識者の中から学校長が推薦し、教育委員会が委嘱）から幅広く意見を聞くための制度のこと。

※4 学校評価……学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めるために、学校の教育目標とそれに基づく教育活動その他の学校運営の状況について、学校自ら及び学校関係者により評価すること。

※5 放課後子どもプラン……地域社会の中で、放課後や週末などに子どもたちが安全で安心して、健やかに育まれるよう、子どもたちの適切な遊びや生活の場を確保したり、小学校の余裕教室などを活用して、地域の方々の参画を得ながら、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの取組を実施する計画のこと。

※6 住民自治協議会……地区全体で対応しなければならない課題に対し、地区住民の参画、各種団体のネットワーク化、相互補完によって、地区の特性をいかした活動を総合的かつ柔軟に行う組織のこと。



# 活力ある地域を創る生涯学習の推進

主担当

教育委員会事務局

## 方針（基本施策の目指すもの）

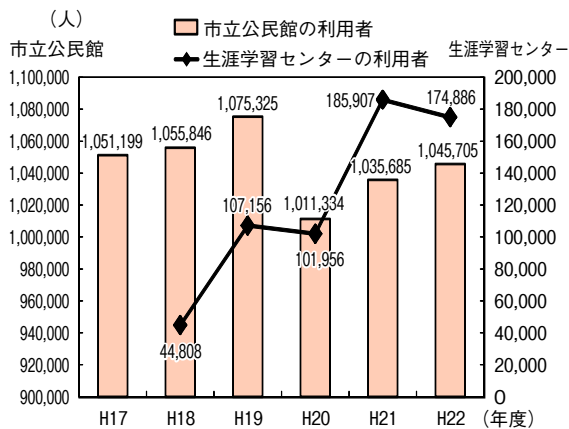
だれもが生涯にわたりいつでもどこでも自由に学び、互いに高めあうとともに、学びの成果が活力ある地域づくりにつながる生涯学習のまちを目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
文化・教育・趣味の講座など学びたいことを学ぶことができる環境が整っている	38.7%	50~70%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
生涯学習センターの年間利用者数	174,886人	180,000人
市立公民館の年間利用者数	1,045,705人	1,086,000人
市民一人当たりの市立（長野・南部）図書館貸出冊数	4.5冊	4.7冊

### 現況と課題

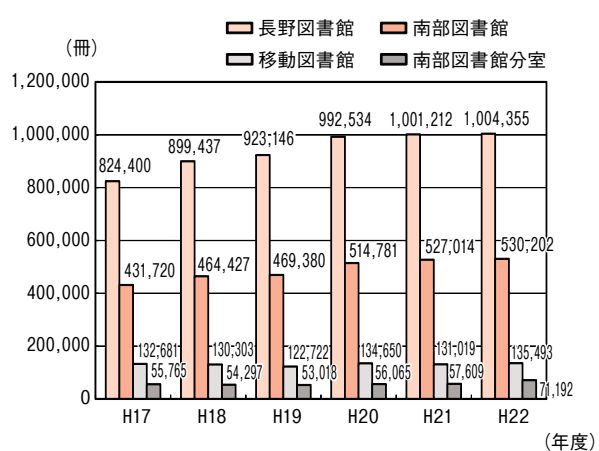
- ◇自己の能力向上や生きがいを求める傾向が強まる中、多様なニーズに対応した学習機会の提供やだれもが学びやすい生涯学習の環境づくりが必要です。
- ◇学んだ成果をボランティア活動や地域づくりに還元していくことが求められています。

■生涯学習センター・市立公民館の利用者数



資料：生涯学習課  
（生涯学習センターは、H18.10オープン）

■市立図書館の利用状況（貸出冊数）



資料：生涯学習課



## 施策

421-01

## 生涯学習環境の整備

主担当

生涯学習課

## 施策の目標

学習意欲や多様な価値観に対応した学習機会や生涯学習施設の充実などにより、生涯にわたり自ら学び互いに高めあえる学習環境を目指します。

## 主な取組

- ◆全市的な視野に立つサービスを行う生涯学習センターを中心に、市民・高等教育機関・民間教育事業者などと連携しながら、生涯学習体制の充実を図るなど、総合的・体系的に生涯学習を推進します。(生涯学習課)
- ◆地域課題をテーマとした講座開催など、多様化・高度化する市民ニーズに対応する地域に根ざした学習機会の提供に取り組みます。(生涯学習課)
- ◆情報誌の発行やインターネットの活用などにより、生涯学習情報の提供の充実を図ります。(生涯学習課、施策623-01関連)
- ◆地域教育力の源であるとともに、コミュニティ<sup>※7</sup>の拠点となる市立公民館の充実を図ります。また、地域公民館の整備や活動を支援します。(生涯学習課)
- ◆図書館のサービス機能の充実を図るとともに、図書館分館設置の検討を進めます。(生涯学習課)

## 施策

421-02

## 学習成果の活用と地域づくりへの参加

主担当

生涯学習課

## 施策の目標

生涯学習を通じた人のつながりや学習の成果を、社会や地域の中にかすことにより、いきいきとした地域づくりを目指します。

## 主な取組

- ◆学習成果を発表する機会や活用する場の充実を図るとともに、学習グループやサークルなどの情報提供や活動支援により、仲間づくりを促進します。(生涯学習課)
- ◆生涯学習リーダーバンク<sup>※8</sup>の活用により、生涯学習指導者の養成と活動体制の整備を図ります。(生涯学習課)
- ◆市民が主体的に講座やイベントの企画運営に参画できる仕組みづくりを進めます。(生涯学習課)

※7 コミュニティ……同一地域内に居住する人々が、自主性と責任に基づいて生活のあらゆる分野にわたって共同する地域社会のこと。

※8 生涯学習リーダーバンク…生涯学習指導者を登録し、指導者の情報を市民に提供するとともに、指導者の活躍の場の確保を図る制度のこと。

# 多彩な文化の創造と文化遺産の継承

主担当

教育委員会事務局

## 方針（基本施策の目指すもの）

貴重な文化遺産や伝統芸能を継承するとともに、新たな文化芸術を創造し、国内外に発信することで、地域への誇りと愛着を育む文化力<sup>※9</sup>あふれるまちを目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
歴史・文化の保存や継承が適切に行われている	37.3%	50~70%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
市民会館等市有の文化・芸術施設利用者数	378,623人	520,000人
市有博物館及び文化財施設の来場者数	646,238人	650,000人

現況と課題

- ◇ゆとりや潤いを求める社会環境の変化に伴い、文化芸術に対する市民の関心が高まっており、文化芸術の鑑賞機会の充実や文化芸術活動に対する支援が必要です。
- ◇市民による文化芸術活動が盛んに行われており、鑑賞・発表・創作・交流などを支える機能・役割を持つ拠点を整備する必要があります。
- ◇市内には、善光寺・松代・戸隠など歴史に育まれた貴重な文化遺産が多く残されており、市民とともに有効に活用しながら継承していくことが求められています。

### ■国・県・市指定等文化財

（平成23年4月1日現在）

指定・区分	種別	件数	内 容
国 (92)	指定	国宝	1 建造物1
		重要文化財	29 絵画1、彫刻15、工芸品3、書跡2、歴史資料1、建造物7
		記念物	7 史跡6、天然記念物1
	選択 認定	民俗資料	2 無形民俗文化財2
		重要美術品	6 絵画2、工芸品2、彫刻1、書跡1
	登録	有形文化財	43 建造物43
記念物		4 名勝地4	
県 (52)	指定	県宝	28 彫刻5、絵画2、工芸品7、建造物11、考古資料1、書跡2
		無形民俗文化財	2 無形民俗文化財2
		記念物	22 史跡5、名勝1、天然記念物16
市 (299)	指定	有形文化財	139 書跡2、文書10、彫刻30、絵画8、工芸品15、考古資料12、歴史資料3、建造物59
		無形文化財	7 無形文化財7
		有形民俗文化財	14 有形民俗文化財14
		無形民俗文化財	10 無形民俗文化財10
		記念物	120 史跡46、名勝3、天然記念物70、名勝・天然記念物1
	選択 選定	無形民俗文化財	8 無形民俗文化財8
保存技術	1 保存技術1		
合 計		443	

資料：文化財課

※9 文化力…人生をより豊かにする力、世代を超えた喜びや感動をもたらす力、人々の心のつながりや連帯感を形成する力など様々な力があり、これらの力を「文化力」とする。（長野市文化芸術及びスポーツの振興による文化力あふれるまちづくり条例の前文から要約）

## 施策

431-01

## 文化芸術活動への支援と文化の創造

主担当

生涯学習課

## 施策の目標

文化芸術の担い手を育成するとともに、市民の文化芸術活動を支援することにより、文化的風土を醸成し、“ながの”の個性と魅力あふれる市民文化の振興を目指します。

## 主な取組

- ◆文化芸術活動の拠点となる施設や表現スペースの整備を進めるとともに、発表する機会の充実を図ります。(生涯学習課)
- ◆参加・育成型の文化芸術活動を促進するとともに、市民の自主的で創造的な文化芸術活動を支援します。(生涯学習課)
- ◆歴史と風土に育まれた“ながの”独自の文化を効果的に情報発信するとともに、文化芸術資産のデジタルアーカイブ化<sup>※10</sup>を図ります。また、郷土の文化や質の高い文化芸術にふれる機会の充実を図ります。(生涯学習課)
- ◆幼稚園・保育所・学校・文化施設・地域の文化芸術団体などの連携を促進し、幼年期からの文化芸術体験を推進します。(生涯学習課、施策111-02関連)
- ◆野外彫刻ながのミュージアム構想<sup>※11</sup>を推進するとともに、積極的なPRを展開することにより、野外彫刻の魅力向上を図ります。  
(生涯学習課、観光振興課、施策511-01、511-02関連)

## 施策

431-02

## 歴史・文化遺産の活用と継承

主担当

文化財課

## 施策の目標

市民と行政が一体となり、自然や文化財、伝統芸能などを地域資源として積極的に保存・活用しながら後世へ継承することにより、歴史的・文化的遺産をいかした魅力的な地域づくりを目指します。

## 主な取組

- ◆地域の文化的資源の再発掘や、埋蔵文化財や民俗文化財などの調査を進めます。また、その結果が学校教育や生涯学習で活用されるよう迅速な公開に努めます。(文化財課)
- ◆伝統芸能の指導者・後継者の育成や保存団体を支援し、地域に根ざした伝統芸能継承活動を促進します。(生涯学習課)
- ◆歴史的背景を持つ建造物、庭園、路地裏や地名をいかした街並みなど、伝統環境を保存・活用しながら、継承を進めるとともに、関係者間の合意を図りながら、「善光寺と門前町」の世界遺産<sup>※12</sup>登録に向けて取り組みます。(文化財課、施策613-02関連)
- ◆市民と行政が協働で取り組む文化財の保存と活用体制を整備し、体験学習や公開の場を拡大するなど、観光と結びつけた効果的な情報発信を図ります。  
(文化財課、観光振興課、施策511-02関連)
- ◆展示の工夫や案内ボランティアの配置を進め、博物館や真田宝物館など展示公開施設のサービス向上と施設の充実を図ります。(文化財課)

※10 デジタルアーカイブ化……博物館、美術館、公文書館や図書館の収蔵品をはじめ、有形・無形の文化資源などを、デジタル化して保存などを行うこと。

※11 野外彫刻ながのミュージアム構想……彫刻の持つ芸術性と社会機能をいかした新しい都市空間作りを目指し創設した「長野市野外彫刻賞」の受賞作品を広く市民に鑑賞してもらえるよう、市内全域を美術館になぞらえ、イベントなどの開催を通じて作品とのふれあいを図るとともに、新たな野外彫刻の設置を進め、市民に親しまれる「彫刻のまちながの」を目指す構想のこと。

※12 世界遺産……ユネスコで採択した世界遺産条約に基づき、人類共通の遺産として保護していくために世界遺産リストに登録された、世界的に貴重な文化遺産や自然遺産のこと。

# スポーツを軸としたまちづくりの推進

主担当

教育委員会事務局

## 方針（基本施策の目指すもの）

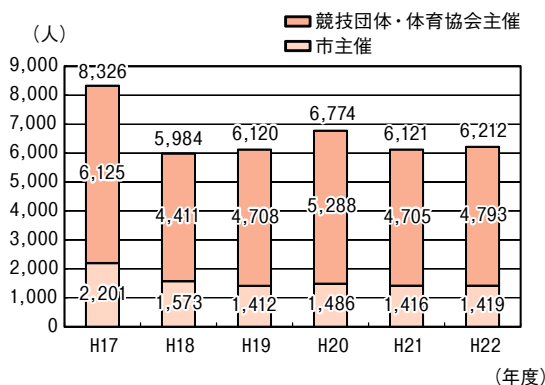
だれもが生涯を通してスポーツを楽しみ互いに交流し、健康な心と身体を培い、活力に満ちた明るく豊かな生活を送ることができるまちを目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
子どもから高齢者までだれもが気軽にスポーツに取り組める環境が整っている	26.6%	50~70%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
週1回以上スポーツ活動を行っている成人の割合	52.8%	69.6%
障害者スポーツ大会・講習会への年間参加者数	459人	540人
市民一人当たりの市有スポーツ施設利用回数	8.1回	10.5回

### 現況と課題

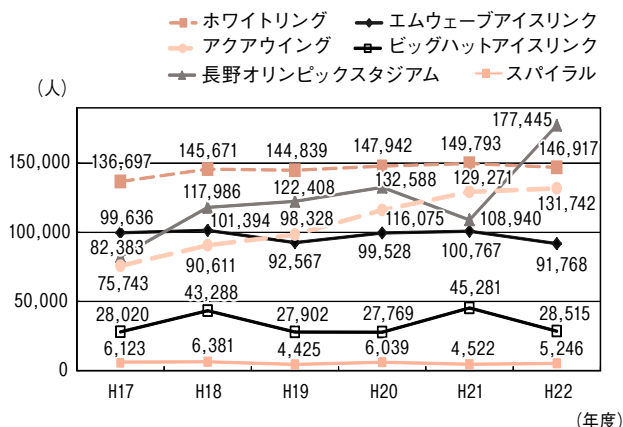
- ◇余暇時間の増大や健康志向の高まりに伴い、スポーツ活動人口が増加している中、スポーツ活動の意義や価値<sup>※13</sup>を共有しながら、身近で気軽にスポーツを楽しめる環境をつくる必要があります。
- ◇地域密着型スポーツチームの活躍や地域に根ざした活動により、市民の応援の輪が広がりつつあり、その活動を支援していく必要があります。
- ◇オリンピックやパラリンピックの開催により大規模なスポーツ施設が整備されており、それらの有効活用とともに、各種スポーツの競技力向上と冬季スポーツの一層の振興が求められています。

■スポーツ・レクリエーション教室への参加者数



資料：体育課

■大規模スポーツ施設利用者数



資料：体育課

※13 スポーツ活動の意義や価値…スポーツはその活動自体、体を動かすという人間の本源的な欲求にこたえ、爽快感、達成感、他者との連帯感などの精神的充足や楽しさ、喜びをもたらすという内在的な価値を有する。生涯にわたり主体的にスポーツに親しむことのできる地域社会をつくることは、青少年の心身の健全な発達、人間関係の希薄化などの問題を抱える地域社会の再生、国際的な友好と親善など、社会全体の活力につながり、幅広い世代の人々にとって大きな意義のあるものである。（出典：スポーツ立国戦略 平成22年8月26日 文部科学省から要約）

## 施策

441-01

## 生涯スポーツの振興

主担当

体育課

## 施策の目標

市民の多様なスポーツ活動を地域社会が支えることなどにより、だれもがいつまでもスポーツに親しめる生涯スポーツの振興を目指します。

## 主な取組

- ◆市民だれもがスポーツ・レクリエーションに親しむ機会を充実するとともに、健康の保持増進と体力の向上を図ります。(体育課、施策141-01関連)
- ◆地域の特性に応じた総合型地域スポーツクラブ<sup>※14</sup>などの創設・育成を支援するとともに、地域密着型スポーツチーム<sup>※15</sup>の活動を支援します。また、地域間のスポーツ交流を促進します。(体育課)
- ◆障害者のスポーツ大会・講習会の開催や、障害のある人とない人の交流などユニバーサルスポーツ<sup>※16</sup>の振興を図ります。(障害福祉課、体育課、施策131-01関連)
- ◆多様なニーズに合わせて適切な指導ができる質の高いスポーツ指導者やスポーツ推進委員の養成と活躍の場の提供を進めます。(体育課)

## 施策

441-02

## 競技スポーツの振興

主担当

体育課

## 施策の目標

トップレベルの競技スポーツにふれる機会の充実や選手強化への支援などにより、競技力の向上とスポーツ活動への関心を高める競技スポーツの振興を目指します。

## 主な取組

- ◆トップレベルの競技者などによるスポーツ教室やイベントの開催を通じ、スポーツへの関心を高め、競技スポーツ人口の拡大を図ります。(体育課)
- ◆全国中学校スケート大会(スピードスケート・フィギュアスケート)を継続的に開催し、青少年のあこがれや目標となる地域づくりを推進します。(体育課)
- ◆オリンピック・パラリンピック・スペシャルオリンピックスの資産をいかし、スポーツの国際大会や全国大会などを誘致・開催するとともに、長野マラソン・長野車いすマラソン大会の充実を図ります。(体育課、障害福祉課、観光振興課、施策131-01、511-03関連)
- ◆競技団体や各種スポーツ団体の選手強化への支援や団体間の連携を強化するとともに、専門的能力を持つ指導者の養成・確保を図ります。(体育課)

※14 総合型地域スポーツクラブ…身近な生活圏である中学校区程度の地域において、学校体育施設や公共スポーツ施設を拠点としながら、年代・性別・技術レベルに関係なく誰もが気軽に参加できる地域住民が主体的に運営するスポーツクラブのこと。

※15 地域密着型スポーツチーム…地域を拠点に、市民をはじめとする地域からのサポートと地域への貢献の関係を保ちながら、地域と共に活動・活躍しているスポーツクラブのこと。スポーツ振興とともに地域の活性化など、新たなスポーツのあり方として注目されている。スポーツを職業として活躍するプロ選手がチームに在籍する場合は、地域密着型プロスポーツチームと呼ぶこともある。

※16 ユニバーサルスポーツ……障害の有無や年齢などに関係なく、すべての人のスポーツということ。



施策の目標

スポーツ活動の拠点整備やスポーツに関する情報提供の充実などにより、身近で利用しやすいスポーツ環境を目指します。

主な取組

- ◆大規模スポーツ施設を計画的に改修・整備し、国際的・全国的スポーツ大会の開催や選手強化のための使用など有効活用を図ります。また、エムウェーブとスパイラルのナショナルトレーニングセンター<sup>※17</sup>としての機能を発揮していきます。(体育課)
- ◆大規模スポーツ施設や各市営スキー場の特色をいかし、冬季スポーツをはじめ各種スポーツの一層の振興を図ります。(体育課、観光振興課、施策511-03関連)
- ◆地域のスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる社会体育施設などの充実を図ります。また、学校体育施設の利用拡充を進めます。(体育課)
- ◆インターネットを利用したスポーツ施設やスポーツ教室の予約案内システムなど、利用しやすい情報提供体制の整備・充実を図ります。(体育課、施策051-01、623-01関連)
- ◆体育施設愛護会活動<sup>※18</sup>や大規模大会の運営に関わるスポーツボランティア<sup>※19</sup>を育成し、その活動を支援します。(体育課)



長野オリンピック記念長野マラソン

※17 ナショナルトレーニングセンター……トップレベルの競技者が高度なトレーニングを行うことができ、ハード・ソフト両面で充実した機能を有する国家レベルのトレーニング拠点のこと。

※18 体育施設愛護会活動……地域住民の公共施設に対する愛護精神を高揚することを目的とし、体育施設が安全かつ快適に利用できるように、清掃・除草などを自発的に行う団体の活動のこと。

※19 スポーツボランティア……地域におけるスポーツクラブやスポーツ団体において、報酬を目的としないで、クラブ・団体の運営や指導活動を日常的に支えたり、また、国際競技大会や地域スポーツ大会などにおいて、専門能力や時間などを進んで提供し、大会の運営を支える人のこと。

基本施策

451

# 国際化の推進

主担当

企画政策部

## 方針（基本施策の目指すもの）

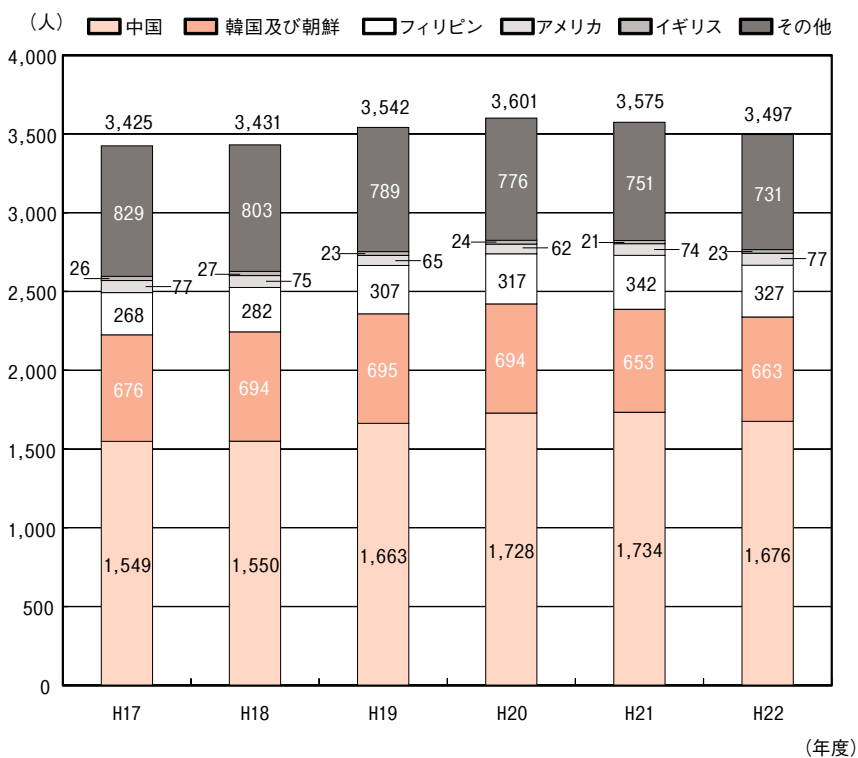
国際交流を通じて市民の国際感覚を高めるとともに、互いの異なる文化を尊重し合い共生できる国際都市NAGANOを目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
外国の人や文化との交流が行われている	13.4%	25~50%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
市民団体が主催する国際交流推進事業数	5件	10件
国際交流コーナーの年間利用者数	12,412人	14,200人

現況と課題

- ◇オリンピックやパラリンピックの開催を契機に高まった市民の国際感覚・国際理解の更なる向上や主体的な国際交流活動への支援が必要です。
- ◇国籍・言語・習慣などの異なる人々と接する機会が増えており、互いの文化的背景を理解し、多様な文化が共生できる環境が求められています。

■ 国別外国人登録者数



資料：市民課



## 施策

451-01

# 国際交流の推進

主担当

秘書課

### 施策の目標

海外都市との交流や市民ボランティアの育成、国際交流団体への活動支援、国際交流情報の発信などにより、市民主体で国際的な活動を展開できる環境を目指します。

### 主な取組

- ◆姉妹都市アメリカ・クリアウォーター市や友好都市中国・石家庄市をはじめとした、諸地域との教育・文化・スポーツなど様々な国際交流活動を推進します。  
(秘書課、学校教育課)
- ◆ホームステイの受入れや通訳などの国際交流ボランティアの育成を図ることで、市民が主体となった国際交流活動を促進します。(秘書課)
- ◆産学行<sup>※20</sup>の連携により、国際会議・イベント・スポーツ大会などの誘致・開催を促進します。(観光振興課、体育課、施策511-03関連)

## 施策

451-02

# 多文化共生の推進

主担当

秘書課

### 施策の目標

学校・地域での国際教育の充実や多言語での生活情報の提供などにより、相互理解の促進と外国人が訪れやすく、暮らしやすい環境を目指します。

### 主な取組

- ◆国際交流コーナーを拠点とした市民と外国人の交流や教育・啓発を進め、日本文化と異文化の相互理解を促進します。(秘書課)
- ◆学校教育や生涯学習における国際感覚の育成と国際理解の促進など、国際的な幅広い知識と視野を持つ人材を育成します。(学校教育課、生涯学習課)
- ◆外国人を対象とした多言語での生活情報を提供するとともに、日常生活や学校生活などにおける相談・支援体制の充実を図ります。(秘書課、学校教育課)
- ◆道路標識・観光案内板の多言語化や外国語による案内の充実を図り、外国人が活動しやすい環境を整備します。(秘書課、施策511-01、511-02、612-01関連)

※20 産学行…産は企業（産業界）、学は大学等の学術研究機関、行は行政機関などのこと。